「農村地域づくり実施計画シート」の作成について

東京農業大学地域創生学科

農山村支援センター

このシート作成は、普段の業務における地域課題や要望等を題材に、その解決のためのプロジェクトのアイディアを整理することを目的としています。

昨年度作成した「中山間アグリビジネス創出のための手順書」の最初のステップ「計画づくり」のための下準備であり、関係者への理解と協力を求める準備作業でもあります。

　様式の項目にそって、プロジェクトを組み立てる要素を記入してみてください。現段階ですべての項目が埋められる必要はありません。

今回の研修のワークショップでは、この埋められない「項目」について、どうすれば良いかをみんなで考えて、アイディアを出し、まとめて行く作業を行い「農村地域づくり実施計画シート」を完成させることをゴールにします。

このシートの要素が埋められていれば、実際に、行政等関係機関との調整や地域の方々を集めたプロジェクト立ち上げのための説明資料として活用できます。整理することで補助事業や民間助成事業などの資金獲得にあたっての申請書の作成にも役立ちます。

農村地域づくり実施計画シート

所属

職氏名

１　対象地域

・市町村／地区名

・地域の特徴（人口，農産物，祭・行事，地域団体及びその活動，などプロジェクトに関連する情報）を記入してください。

２　問題意識

なぜこのプロジェクトが必要だと思ったのか，きっかけなどを記入してください。

３　目標設定

（１）達成時期

概ね何年後を想定するか記入してください。

（２）目指すゴール・姿

現状の問題点や課題が解決されてどのような状態にするかを記入してください

（目標値等があればそれも記載）

４　農村地域づくり実施計画の骨子の検討

（１）プロジェクトの期間と全体シナリオ

ア　プロジェクト期間　　　　　　年間

イ　全体シナリオ（ストーリー）

あらすじ（何からはじめて，どこを改善してゴールに向かうのか。ゴールに到達して，どのような状態が地域に生まれているのか）を考え，記入してください。

（２）プロジェクトの参集者

上記ストーリーの具体化に必要な当事者（主人公），支援者は誰か，地域の人の具体的な人を想定して書き出してください。また，いなければ，どういうスキルを持つ人が必要かも考えてください。

（３）各年次の取組の設定

【１年目の取組】

【２年目の取組】

【３年目の取組】

※活用する地域資源（ヒト，モノ，情報，資金）などを具体的に想定しながら，各年次で取り組むべきことを箇条書きしてください（調達方法も含む）。

※やるべきコトをすべて書き出してみて，全体シナリオと整合性がとれてない場合は，やることを再考するか，全体シナリオを修正します。

（４）プロジェクト名をつけてみる（内容を分かりやすく示すもの）

・キャッチコピーではないので，ネーミングをひねる必要はありません。

・プロジェクトのコンセプトが明確であれば，誰にでも意図が伝わるプロジェクト名がつけられます。逆に，うまくネーミングできない場合は，内容が練れていないことを示します。